



いっしょうぶきやまびしやもんでん

第1話  
「めぐる潮の音」  
に登場

## 田んぼの一本道と一生吹山毘沙門天



[場所] 一本道: 四日市市智積町3359(ユニー・カイカン前) 一生吹山毘沙門天: 四日市市智積町4705 [メモ] 夜景スポット・桜の季節もおすすめ。



「塩見パン工房」のある田んぼの一本道は四日市市桜地区に実在する道。パン工房はありませんが温泉施設が目印です。すぐ側には塩見優花と早瀬光司郎が初詣に行った一生吹山があり、毘沙門様が地元の信仰を集めています。

第5話  
「永遠にする方法」  
に登場

## 四日市市ふれあい牧場



[場所] 四日市市ふれあい牧場: 四日市市水沢町 1538 [メモ] 近くにある四日市スポーツランドと合わせて楽しめます。



美術部員・中原大輔が祖父のために描いた牧場は水沢地区にある「四日市市ふれあい牧場」がモデルで、高台にあるため遠く知多半島まで見渡せます。観光牧場なので動物とのふれあいの他、新鮮な牛乳やソフトクリームも味わえます。

第4話  
「スカーレットの夏」  
に登場

## すいざわ 水沢の茶畑



[場所] 四日市市水沢一帯 [メモ] 防霜ファンがクルクルまわる田園風景が広がります。



三重県は生産全国3位のお茶どころ、四日市は「かぶせ茶」の生産量が日本一。名前の由来は甘味が出るよう黒い覆いをかぶせて育てるため。水沢にはおしゃれなカフェが点在します。

第2話  
「セナと走った日」  
に登場

## 駅前



[場所] 近鉄四日市駅: 四日市市安島1丁目1-56 [メモ] 三重県一の繁華街。「とんでき・たててき」



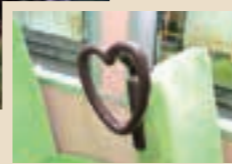
四日市で「まち」と言えば近鉄四日市駅周辺。百貨店やレトロなアーケード街を楽しめます。大型ショッピングセンター「イオン」のルーツ「岡田屋」があったのもこの辺り。高齢の方は今でもイオンのことを「オカダヤさん」と呼ぶことがあります。

第4話  
「スカーレットの夏」  
に登場

## 四日市あすなろう鉄道



[場所] あすなろう四日市駅: 四日市市安島1丁目1-60 [メモ] シーズンごとのイベント列車。シーサー列車などアイデア満載。



全国的にも珍しいナローゲージのローカル電車です。線路幅だけでなく、車体も狭く、向かい合わせの乗客同士、膝があたりそうになる事もありましたが、現在はリニューアルしてクロスシートになりました。座席の手すりはハート型です。

第1～5話に登場

## じゅうしがわ 十四川の桜並木



[場所] 四日市市富田一丁目: 十四川沿い [メモ] パン屋「リスドール」は四高生のソウルフード。



十四川の堤防沿い、約1.2キロにわたる桜並木です。最寄り駅「近鉄富田駅」が鯨型の駅舎になっているのは「鳥出神社の鯨船行事(ユネスコ無形文化遺産)」という祭りにちなんだもの。

第4・5話に登場

## 工場夜景の聖地



四日市ドーム裏から見た夜景



うみてらす14から見た夜景

「工場夜景の聖地」四日市。第4話では明治の雰囲気漂う相生橋を渡り、四日市ドーム裏でフレアスタックを眺めるシーンが登場します。どちらも夜景の美しいスポットです。また、第5話に登場する四日市港ポートビル展望展示室「うみてらす14(フォーティーン)」は土・日・祝日に夜間開館をしていて、遠くまで広がる工場夜景が一望できます。



[場所] 相生橋: 四日市市高砂町・四日市ドーム: 四日市市羽津甲5169・四日市港ポートビル: 四日市市霞2丁目1-1 (要入館料) [メモ] 三脚+夜景モードで夢のような写真が撮れます。

### コーシローと物語の舞台になった四日市高校

物語に登場する犬の「コーシロー」は昭和49～60年まで四日市高校で実際に生徒たちと過ごしていた「コーシロー」がモデル。また「八稜高校」の名前は校章である「八稜星」から、第1話「めぐる潮の音」のタイトルは校歌の一節からとられています。

美術室にて

